

# 宮川

まちづくり協議会だより

平成30年8月31日現在  
【世帯数】 244戸  
【人口】 男：343名  
女：361名  
合計：704名

発行日：平成30年09月20日

発行：宮川まちづくり協議会



## ひまわり祭り 2018 今年も盛大に開催！

8月18日・19日

前夜祭を含む両日、多数の来場者。

今年はどろんこバレーが復活！



各種出店ブースは大賑わい。  
宮川地区からは、若狭の恵・  
アイザワ商店ごさいん・青  
年クラブが出店しました。  
どれも美味しかったですあ！



取材に行ってきました！



ひまわり祭りといえば、当日の「どろんこバレー」と前日夜の「花火」ですね。今回は、いつも宮川に見事な花火を打ち上げてくれる、宮川花火衆の緊張感あふれる現場に突撃しました！

# 宮川花火衆 “彩花(さいか)”

夜空に輝け！俺らの思い



花火打ち上げ 30 分前。  
まだこの時は和やかムードです。



午後 8 時前、加茂区のとある水田のあぜ道では、迫る花火の打ち上げに向けて最後の確認作業と打ち合わせが進められていた。初めのうちはメンバー同士で冗談を言い合ったり、「火が付かなかったらどうしよなあ(笑) …怖え。」とポロっと不安を漏らしたり、とても和気あいあいとした空気だった。しかし、リーダーの中尾修さんが花火の配置を書いたメモを見ながらメンバーに点火の順番を指示し出すと、彼らの顔つきが次第に変わっていった。

8 時半過ぎ、カウントダウン後の中尾さんの「ご安全に！」の一言で、時間が一気に動き出す。「はい！崇司！」  
「OK！次！大介！」と、男たちの鬼気迫る叫び声が響き渡る。手の空いているメンバーは各所のフォローに走り回り、そこはさながら戦場に。何も思わずに観ていた美しい花火の裏に、こんなドラマがあったなんて、知らなかった。



今回、初めて五号玉に挑戦した。来場者からは「宮川でこんな花火が見れるなんて」の声が。

Photo by 前野さん

## 中尾さんに聞く、花火にかける思い。

ここ数年、花火の発注・構想・現場指揮を担当しています。現在“彩花”のメンバーは全部で 14 名。周りのメンバーが自分を本当に助けてくれて、全員で作上げていく過程が楽しいです。回を重ねるごとにだんだん慣れてきて、準備の時間も早くなりましたし、普段から次はどんな花火をあげようかと考えています。他所の花火大会へ行っても、「打ち上げる側」の視点で見えてしまいますね(笑)

本番は、花火がどう上がっているかは自分たちからは見えないけれど、自分たちの作り上げたもので観ている人が喜んでくれていると信じていて、つまるところ自己満足の世界かもしれません。観た人から直接感想を聞くことはないのですが、「良かったよ！」と聞くと、頑張ってたかったなと思います。課題として、打ち上げるタイミングをもっと工夫して、より綺麗に見せたいです。



取材に行ってきました！

# 大谷不動尊御開帳

8月27・28日



今年 17 年ぶりに御開帳になる大谷不動尊を見に、宮川は大谷の地へ。

杉葉の門をくぐって、生い茂る木々の中を通る参道をひたすらに歩きます。猛暑とはいえ、ここは町中より涼しく、



セミの鳴き声以外は人の気配がしない、



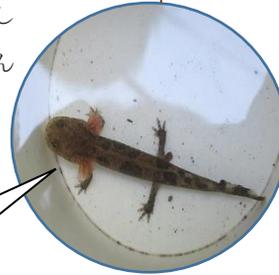
異空間でした。次第に険しくなっていく参道を踏ん張って歩き続けると、やっと見え

てきたのが、今回御開帳される不動尊が安置されているお堂の建つ、絶壁(右写真)!



残念ながら

今年は猛暑で水量が減ってしまい、例年の勢いはありませんでしたが、その沢にはなんとサンショウウオが!



昔、子どもたちに丸飲みされたよ(涙)

最後に、大谷不動尊保存会の方たちが交代で番をしいているお堂に上がり、立派な不動尊を拝ませて頂きました。



次にお姿を拝めるのは 17 年後です。

## 水不動尊と杉田玄白とのゆかり

杉田玄白は、自分が生まれる時に生母が亡くなってしまった上、幼少期は体が弱く病気にかかりやすい子でした。小浜藩医の父・杉田甫仙は、慈悲深く信仰心の厚い人で、虚弱で薄幸の息子の行く末を案じていました。彼は信仰心から水不動尊を宮川に寄進し、息子の回復を祈って不動の滝の水を飲ませたと伝えられています



滝の岩穴に安置されています。

参考文献：『わかさ宮川の歴史』

## マニアックコーナー

# 不動明王と滝(水)の関係って？

滝(水)不動の「不動」とは、不動明王のことです。不動明王は、仏教の「密教」世界における最高仏である大日如来に仕えていて、その化身とも言われています。彼は、ブレない(=不動)信念を持っています。それは、未だ仏教の教えにすぎらない強情な民衆に対し、彼らに誘惑をかけてくる悪魔を追い払い、彼らを畏れさせてでも悟りの世界に導こうというもの。そのため歯を食いばった憤怒の形相をし、両手には剣と、煩惱を絡めとる羂索(けんさく)という縄を持っているのです。

さて、奈良時代に空海が日本に持ち込んだ密教は、かねてから日本に根付いていた山岳信仰と合わさり、「修験道」という信仰へと発展します。この密教や修験道の修業の1つが「滝行」で、この時に不動明王の真言(秘密の呪文)を唱えることが多いのです。その真言が載っている「聖無動尊大威怒王秘密陀羅尼經」の一節に次のストーリーがあります。

或入河水 而作年誦  
若於山頂樹下 塔廟之處  
作念誦法 速得成就

河水に入って念ずれば、  
不動明王の功德を得られる。



ここから不動明王と滝(水)の繋がりが生まれ、滝の名称になったり、彫刻や石像が置かれたのですね。

お天道様も味方した！

# 宮川小学校 最後の稲刈り体験

宮川地区合同体育大会も中止になるなど、9月に入ってから天候が優れない日が続き、この日もどうなることかと心配されましたが、9月13日(木)は幸いにも時折日差しも差し込む曇りで、蒸し暑い日となりました。

この日を待ち望んでいた宮川小学校児童は、老人クラブ・若狭の恵・JA若狭・公民館長の御協力のもと、前回田植えしたエリアを手刈りしていきました。



予想外だったのは、田んぼの土の具合！

ズボツ

連日の雨で、土壌は田植えの時と同じ状態で、「今日は着替えをもってきていないから、絶対汚れないよ！」と宣言していた子ども、案の定田植えの時と同じ惨状に(笑)。しかし、子どもたちにとっては「ドロドロだけど楽しかった。」「汚れたけどいい思い出です。」とのこと。

高学年の児童は本当に慣れた手つきで、高く実った稲穂の中に自分の頭を潜らせて、「ザクツ、ザクツ」とリズムカルに鎌の音をさせます。低学年の児童も、不安定な足場での作業を嫌がるかなと思いきや、大人が終わりの合図を出すまでやめません。

この日は大人の人数が少なく、老人クラブの方や公民館長が上半身まで泥だらけになって全力でサポートしてくださいました。



ズボツ



「宮川地区でする田植え体験や稲刈り体験って、(地域の)おじさんたちが親切で優しい。」

これは、稲刈り後にとある児童が漏らした感想です。(\*・ω・\*)

宮川小学校として行われる田植え・稲刈り体験は今年で最後で、子どもたちの感想には、「これが最後の稲刈り」だとか、「卒業しても宮川の田んぼを見るたびに懐かしく思い出します」などといった言葉があり、彼らの中には「閉校」という事実がしっかりと存在しているんだなあと感じました。楽しくも、ちょっぴりセンチメンタルになった稲刈りでした。



老人クラブ副会長 高井稔さんのお話

今回何十年ぶりに手刈りをし、若い頃を思い出しながら作業をしました。老人クラブとして小学校最後の稲刈り行事に関わって良かったと思います。子どもたちが泥まみれになって悪戦苦闘しながらも頑張って稲を刈る姿に心打たれ、最後の子どもたちの感想に感動しました。

宮川小学校は今年で閉校になりますが、田植え・稲刈り体験は宮川地区と子どもたちとの触れ合いとして続けていけたらいいかなと思います。



# ほかに、宮川地区でこんなことがありました



8月26日

## 原子力防災訓練

朝、宮川小学校で受付を済ませてから、バスに乗って敦賀運動公園⇒福井サンドーム⇒鯖江市の小学校まで避難しました。



## 9月2日 男めし入門 by 食生活改善推進委員

8月19日に1回目の講座を受けた8名が、この日は食生活改善推進委員さんにサポートをしてもらいながら自分たちで調理！みなさん思った以上に手つきが良く、これは普段から家庭でもお料理を手伝っていると見えました！？（笑）



## 9月4日 台風21号通過

宮川は特に強い風の通り道となり、各所に被害が  
出ました。



## 8月 19-20日

福井新聞に連日ひまわり祭りのことが掲載されました。



## 9月9日 大戸区

### 親睦バーベキュー

残念ながら地区合同体育祭は中止になりましたが、その日の夕方、大戸集会所にてひまわり台との交流も兼ねてのバーベキューが行われました。





9月11日

**農業体験・空き家活用見学**

総務省の「まほろばの里 若狭みやがわ創生事業」の1つとして、小浜自動車学校の免許合宿生20人が宮川を訪れ、アイザワ商店で昼食をとってから「若狭の恵」の田で稲刈り体験をしました。



9月12日

福井新聞「集落をゆく」コーナーに、宮川地区のことが掲載されました。



9月16日

**宮川小学校 体育大会**

残念ながら地区合同体育大会は中止になってしまいましたが、宮川小学校最後の体育大会は大いに盛り上がっていました。子どもたちはいつも元気です。

**お知らせ**

**10月の行事予定**

- 4・18 (木) 小浜病院巡回診療日  
(14:00~、宮川公民館)
- 9 (日) すくすく広場 (宮川保育園)
- 16 (火) いきいき100歳体操 (すこやかクラブ)  
(10:00~ 宮川公民館)  
マラソン大会 (宮川小学校)
- 17 (水) 地区ゲートボール (老人クラブ)
- 21 (日) 資源回収 (08:00~ 宮川小学校)

**✿ 編集後記 ✿**

宮川花火衆の取材で、目の前で花火が打ち上げられるのを人生で初めて見たのですが、その爆音と迫りに誇張なく腰を抜かしかけました。それでも、自分の頭上から自分を包むように広がりが落ちてくる花火は、私にとって今年の夏1番のギフトとなりました。

予算のことなど難しい問題もあるのですが、自分たちでこんな花火を打ちあげることができる宮川って、素直にすごいと思います。(Y)

10月15日 子育て教室  
(市保健推進委員、9:00~、  
宮川公民館 和室にて)

10月の休館日 1(月)、8(月・祝日)、9(火・振替休館日)、  
15(月)、21(第3日曜)、22(月)、29(月)